

花旅ハイキング倶楽部

過酷な環境でも逞しく可憐に咲く高山植物、その山特有の花が突如広がる景観…。山や野で出会う花々は、大自然の表情に彩りと華やかさを添えます。花や自然とのふれあいを大切にしたい。花好きな方たちと楽しく歩きたい。そんな方々にぴったりの山旅をご用意しました。



花の浮島・礼文島に3連泊して、花のトレイルを満喫

花の礼文島トレイル 満喫ハイキング 4日間



3体力
難易度 **2**
新バス: 徒歩
参加者6人に1ガイド

花の浮島・礼文島。稚内沖に浮かぶこの島は、5月下旬から6月上旬にかけてはレブンアツモリソウ、7月はレブンウスユキソウのシーズンです。礼文島に3連泊して、岬めぐり、礼文島西海岸、桃岩展望コースなど、花のトレイルを満喫。定番の花から、島の固有種や準固有種、島の中でもちょっと珍しい花を、地元の花ガイドと一緒に探しに行きませんか？



▲西海岸コース・鉄府入口からトレイルに入ります



▲岬めぐりコースを行く

岬めぐりコース

礼文島の最北端スコトン岬からゴロタ岬、澄海岬の3つの岬を巡ります。高山植物が咲き乱れる、魅力の岬展望コースです。

礼文島西海岸コース

礼文島西海岸を南北に縦断するロングトレイルです。通称8時間コースと呼びます。草原やササ原、トドマツ林、ダケカンバ林、ハイマツ帯、海食崖直下の海岸線などを歩き、非常に変化に富んでいます。

桃岩展望台コース

希望者は最終日の早朝に礼文島の人気の展望台へ。特徴的な桃岩と背後に広がる海、足元には高山植物が咲いています。



▲レブンアツモリソウ (6月)



▲レブンウスユキソウ (7月)

1日目 稚内空港から 稚内港へ。フェリーで礼文島へ。
(一・一・夕) 礼文島泊 (旅館)

2日目 花の礼文島トレイル(岬めぐりコース)
朝、地元ガイドと合流し 礼文島最北端のスコトン岬へ。海岸沿いの緩やかな丘陵地帯を花を探しながらゴロタ岬を経て澄海岬まで歩きます。6月は澄海岬からレブンアツモリソウ群生地まで足を延ばし、7月は高山植物園を巡ります。宿に戻ります。
(朝・昼・夕) 礼文島泊 (旅館)

3日目 花の礼文島トレイル(礼文島西海岸コース)
朝、地元ガイドと合流し 鉄府入口へ。海岸線～標高200m前後の丘陵に続くトレイルを、アマナ岩を経て宇遠内へ。島の中央部を越えて礼文島道香深井口に下山します。宿に戻ります。
(朝・昼・夕) 礼文島泊 (旅館)

4日目 花の礼文島トレイル(桃岩展望台)
希望者は早朝 桃岩展望台駐車場へ。桃岩展望台を往復します。下山後 港へ。フェリーで稚内に戻ります。
稚内空港へ。到着後、解散します。(12:00予定) (朝・一・一)

出発日 6/9(日) 7/5(金)
集合/時間 稚内空港到着ロビー 13:00/ 稚内フェリーターミナル 14:20
参加費 128,000円 ※航空券予約のお手伝いをいたします。
● 最少催行人数: 8人 ● 食事: 朝3回、昼2回、夕3回
● 歩行時間: ②約4.5時間、③約6時間、④約1.5時間

春の妖精咲くジオパークと花の百名山

花のアポイ岳 2日間

2体力
難易度 **2**
新バス: 徒歩
参加者7人に1ガイド

アポイ岳ジオパークの大地と高山植物を、アポイ岳専門の自然ガイドのご案内します。ツアー1日目は地球規模の大地変動の歴史が観察できる、アポイ岳ジオパークを歩きます。途中の観音山周辺はスプリング・エフェメラル～春の妖精～の宝庫。貴重なオオバナノエンレイソウなどの出会いに期待です。2日目は花の百名山にも選ばれ、高山植物が花開くアポイ岳へ。馬の背と呼ばれる尾根に立つと、南には太平洋の大海原のパノラマが広がります。頂上までの登山道沿いでは、多くの高山植物との出会いが楽しみです。



▲馬の背で広がる海の大展望

出発日 5/30(木) 6/1(土)
参加費 69,000円 **集合/時間** 新千歳空港 到着ロビー 10:30
● 最少催行人数: 10人
● 食事: 朝1回、昼1回、夕1回 ● 歩行時間: ①約1.5時間、②約5時間

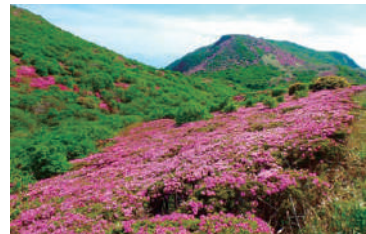
①新千歳空港 アポイ岳山麓・様似 アポイ岳ジオパーク(観音山～エンルム岬) アポイ岳ジオパークビジターセンター アポイ山荘 ② アポイビジターセンター(75m) 5合目山小屋 馬の背 アポイ岳(810m) ビジターセンター 新千歳空港(18:30予定)

ミヤマキリシマ咲く九州の2座 ゆっくりペースのお花見登山

花の九重山と阿蘇山 3日間

2体力
難易度 **2**
新バス: 徒歩
参加者7人に1ガイド

ミヤマキリシマが咲く九重連山と阿蘇山に、地元ガイド同行で登ります。山のいで湯の法華院温泉に宿泊して、翌日は花を見ながら九州本島最高峰の中岳と九重主峰の久住山、扇ヶ鼻周辺のミヤマキリシマ群落など、花と展望を楽しみながら縦走コースを歩きます。3日目はミヤマキリシマ咲く阿蘇最高峰の高岳へ。秘湯・法華院温泉と阿蘇温泉郷に泊まって、ゆっくりペースのお花見登山を楽しみます。



▲九重・扇ヶ鼻分岐付近からミヤマキリシマ大群落

出発日 6/4(火) 6/7(金) **参加費** 94,000円
集合/時間 福岡空港 国内線北到着口前 10:00
博多駅筑紫口 オリエンタルホテル前 10:30

● 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝2回、昼2回、夕2回
● 歩行時間: ①約2.5時間、②約6.5時間、③約4時間
①福岡空港 博多駅 長者原(1040m) 雨ヶ池越 法華院温泉山荘(1303m) ② 久住分岐 久住山(1787m) 中岳(1791m) 扇ヶ鼻周辺 牧ノ戸峠(1334m) 阿蘇内牧温泉 ③ 阿蘇山上広場(1150m) 砂千里 阿蘇・高岳(1592m) 中岳 仙酔峡(913m) 福岡空港(19:00予定) 博多駅(19:30予定)

東北・雪解けとともに咲き乱れる高山植物 花と残雪の鳥海湖と 月山姥ヶ岳、南蔵王 3日間

2体力
難易度2
歩行ペース:☆☆
参加者7人に1ガイド

残雪と山肌のゼブラ模様の鳥海山、雪解け直後にハクサンイチゲやチングルマなどの高山植物が咲き乱れる鳥海湖、そして月山姥ヶ岳と南蔵王のお花畑へ。一斉に花が開花する春の東北に、温泉2泊で訪れます。



▲ゼブラ模様の鳥海山と鳥海湖



▲チングルマと雪の鳥海湖

出発日 6/20(木)

集合/時間 JR山形駅 10:15

参加費 92,000円

- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝2回、昼1回、夕2回
- 歩行時間: ①約2.5時間、②約4.5時間、③約4時間
- 備考: 残雪歩き用に軽アイゼンが必要です。

①山形駅 ②姥沢 ③月山リフト駅(1500m) ④姥ヶ岳(1670m) ⑤金姥 ⑥牛首 ⑦月山リフト駅 ⑧姥沢 ⑨鳥海温泉・遊楽里 ⑩⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

山中2泊のゆっくり登山

花の白山 3日間

2体力
難易度2
歩行ペース:☆☆
参加者7人に1ガイド

日本三霊山の一座に数えられ、古くから信仰の山として栄えてきた白山。白山は花の山としても人気が、ハクサンの名を冠する高山植物の多さからも、その豊富さをうかがい知ることができます。南竜山荘と頂上直下の白山室堂に泊まって、花を満喫します。



▲クロコリと白山・御前峰



▲朝日に輝くアオノツガザクラ



▲チングルマ

出発日 7/13(土) 7/17(水)

集合/時間 JR金沢駅 09:00

参加費 84,000円

- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝2回、昼1回、夕2回
- 歩行時間: ①約3時間、②約4時間、③約2.5時間

①金沢駅 ②別当出合(1260m) ③砂防新道 ④南竜山荘(2080m) ⑤山頂 ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

ゆっくり日本の名山 ペースダウンで山歩き

ガイドブックの標準コースタイムよりも、時間をかけて、標高差200m~250mを小1時間で登ります。時間が許せば立ち止まって、トレイル脇の花々を観察したり、森の中で、姿の見えない小鳥のさえずりに耳を傾けながら、ゆっくり山に登るコンセプトの企画です。各コースには、その山に詳しい、豊富な経験を持つ登山ガイドが、安心・安全に配慮しながら楽しく、思い出に残る山歩きにご案内いたします。



花の大佐渡山脈 佐渡最高峰・金北山から金剛山へ

佐渡・花の山横断 3日間

3体力
難易度3
歩行ペース:☆☆☆
参加者6人に1ガイド

花の大佐渡山脈を横断する縦走コースへ。佐渡最高峰の金北山からドンデン山、金剛山を経て白瀬に下山します。カタクリやシラネアオイ、イワカガミが咲き乱れ、寒暖両系の植物境界線(北緯38度線)が島の中央を通過していることから、南北両系の植物が自生する独特な植生が見られます。初日は世界遺産の佐渡金山を訪れます。



▲シラネアオイ



▲佐渡を横断、ドンデン山へ

出発日 5/23(木)

集合/時間 JR新潟駅 11:35 / 新潟港・佐渡汽船ターミナル 12:05

参加費 109,000円

- 最少催行人数: 9名 ● 食事: 朝2回、昼2回、夕2回
 - 歩行時間: ②約7時間、③約7時間 ● 宿泊施設: 1日目/ホテル万長、2日目/ドンデン山荘
- ①新潟駅 ②新潟港 ③両津港 ④佐渡金山 ⑤相川温泉 ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

利尻島3連泊で登る日本最北端の「深田百名山」

ゆっくり利尻山登頂と 礼文島ハイキング 4日間

4体力
難易度3
歩行ペース:☆☆☆
参加者6人に1ガイド

海岸線から高山植物が咲き、山中にはリシリやレブンの名を冠する花が咲き乱れる花の百名山。利尻島に3連泊して日本最北端の2島を登山とハイキングで楽しめます。天気予報によって利尻山登山日と礼文島ハイキングと入れ替えてご案内します。



▲高山植物咲く利尻山頂上とロンソク岩



▲中腹の長官山からの利尻山

出発日 A6/14(金) B7/12(金) C8/16(金)

集合/時間 稚内空港 15:00 / 稚内フェリーターミナル 16:10

参加費 A121,000円 B134,000円 C134,000円

- 最少催行人数: 8名 ● 食事: 朝3回、昼2回、夕3回
 - 歩行時間: ②約9時間、③約3時間30分 ● 宿泊施設: A旅館雪国 B田中屋ひなげし館
- ①稚内空港 ②稚内港(16:40発) ③利尻・鴛泊 ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿